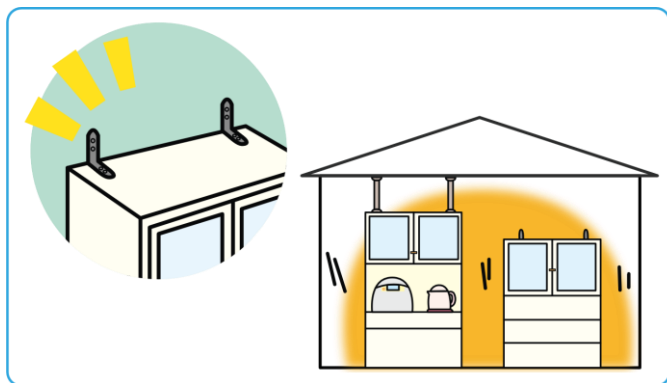


自然災害発生時における火災を防ぐポイント

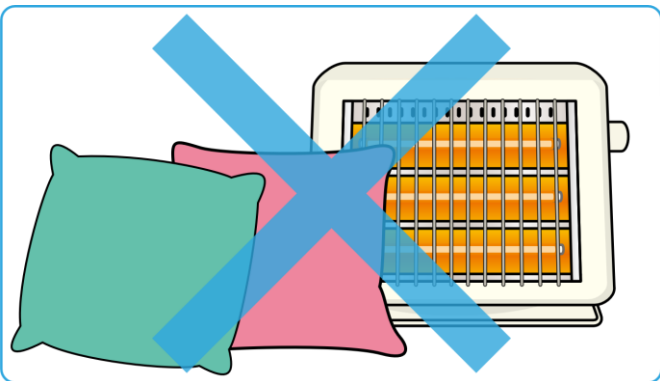
地震火災対策きちんと出来ていますか？

事前の対策・日頃からの対策

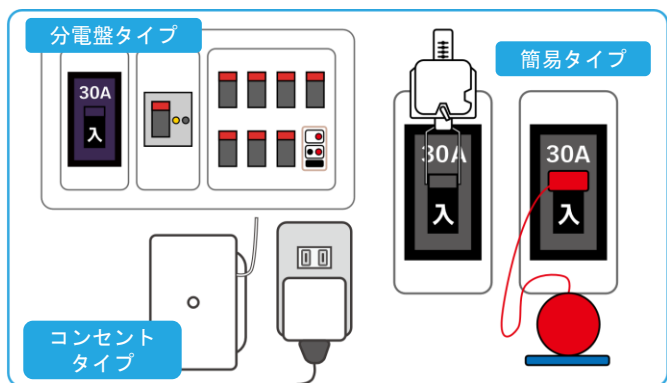
家具等の転倒防止対策（固定）を行きましょう



ストープ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう



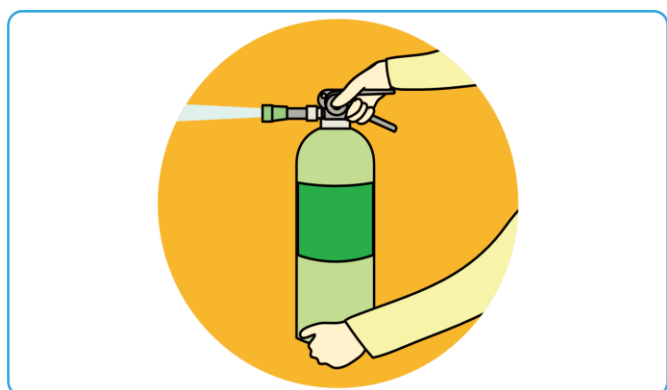
感震ブレーカーを設置しましょう



住宅用火災警報器を設置しましょう



住宅用消火器等を設置し使用方法について確認しましょう

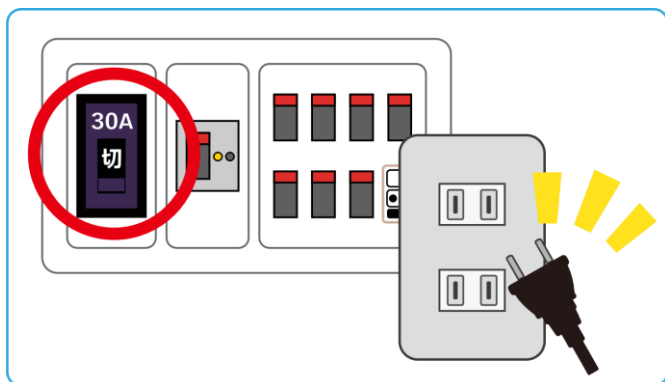


地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう

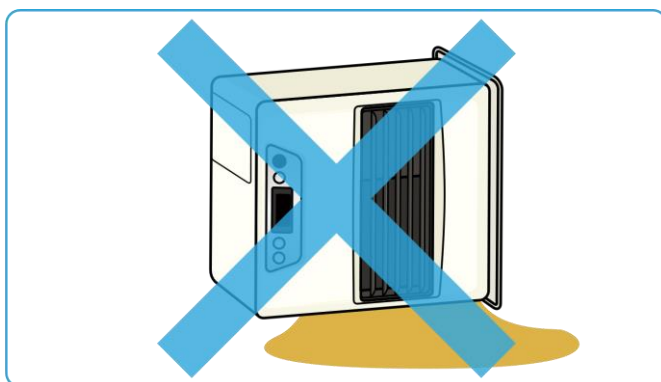


災害直後の行動

停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう
避難するときはブレーカーを落としましょう

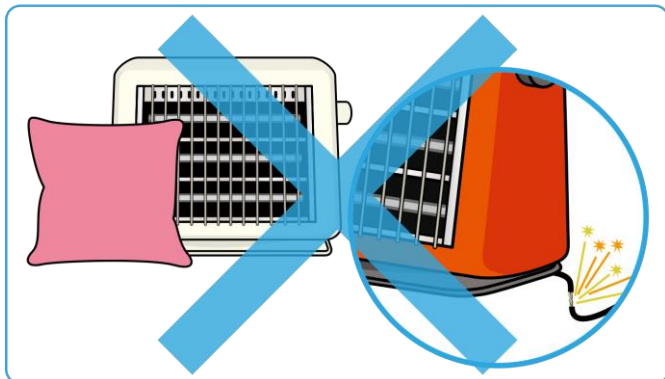


石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう

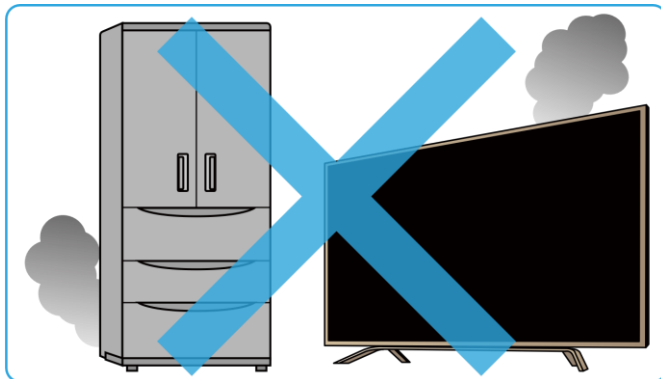


災害発生からしばらくして（電気やガスの復旧、避難からもどったら）

ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう



再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょう（煙、におい）



もうつけましたか？ 「住宅用火災警報器」
住宅用火災警報器は、**条例で設置が義務付けられています。**
既につけている方も、**設置して約10年が取替えの目安です。**



手洗い、マスクの着用、咳エチケットなどの感染症予防とともに
火気・電気の適正な管理、**放火防止対策**、**避難施設の管理**
などの火災予防にご協力ください

お問い合わせ先



枚方寝屋川消防組合
<http://www.hnfd119.jp>

